

工事現場に革命を起こす工事板

こうじばん®

国土交通省 新技術情報提供システム

NETIS 登録製品
KT-150063-VR

ロンドン・オリンピック
準備工事で27,000枚
採用の実力



ここが違う!

超硬質

軟弱地でも安定走行を約束します。

立体すべり止め

タイヤのスピンはもちろん敷板自体もズレません。



**元祖アメリカ製、高密度ポリエチレン、
耐荷重120トンの高品質な敷板を
ぜひご活用ください。**

こうじばんは、ぬかるんだ土地などに敷くだけで、
トラックなどが自由に通行できるようになる敷板です。
手軽な仮設工事に欠かせないアイテムとなりました。
1枚1枚が39kgと軽量であるため、
人の手で敷くことができます。
プラスチック製でありながら120トンの耐荷重があり、
大型トラックが載っても割れることはありません。



ブラック

ベージュ

こうじばんは、 ここが違う!5つの理由



1 製造方法が違います

こうじばんは、コンピューター制御の最新1000トプレスで1枚1枚を型圧縮製造しています。材料の樹脂が型のなかで型の隅々まで均等に圧縮され、完成した敷板に気泡や層ができることはありません。

そのため、こうじばんは・・・

- 特徴1** 超硬質な本格的プラスチック敷板を実現しました。軟弱地盤でも凹みが少なく、高い走行安定性を提供します。
- 特徴2** 立体的すべり止めを実現しました。敷板の両方の面に施しましたので、タイヤのスピンはもちろん、敷板自体のズレも防止します。

超硬質なで軟弱地で走行安定性が違います



こうじばん

他社製品(同じ板厚)



動画はこちら

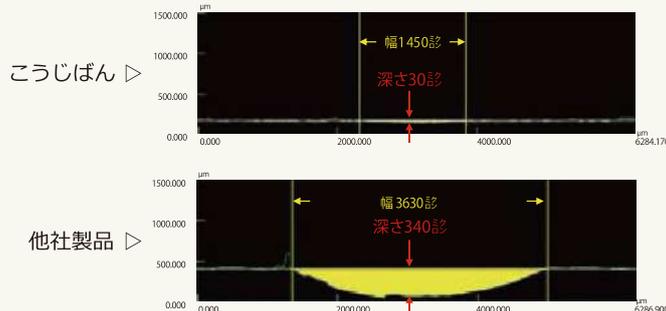
2 材質が違います

最高品質の証である「高密度ポリエチレン」を採用しています。ダウ・ケミカルやエクソンモービルといった国際評価の高い樹脂メーカーから調達しています。プラスチック以外の石や木といった混ぜ物をしておりません。

そのため、こうじばんは・・・

- 特徴1** 長年のご使用に耐える極めて低い劣化度を実現しました。
- 特徴2** 極めて低い摩耗度を実現しました。

5キロの荷重をかけた金属球を30分間こすり磨耗を計測しました。



3 試験結果が 違います

材質は再生材ではなくバージン材のため試験結果が高いレベルで一定しています。かつ、押出加工ではなく型圧縮製造しているため試験結果は敷板全体を通して均一です。

試験内容	結果
曲げ弾性 JIS K7171	1454 MPa
引張強度 JIS K7161-2	28 MPa
圧縮強度 JIS K7181	59 MPa [50%圧縮で破壊せず]

静岡県工業技術研究所にて測定

4 NETISに 登録済です

こうじばんは、超硬質であること、立体的すべり止めがあること、を評価され、国土交通省が活用を促進する新技術としてNETISに登録されています。これらはこうじばんの自信の技術です。また、公共工事においては、NETIS登録製品であるこうじばんを使用することで工事成績評価に加点されるメリットもあります。

国土交通省 新技術情報提供システム
NETIS 登録製品
KT-150063-VR

5 世界最大 メーカーです

こうじばんはアメリカのダラスに本社を置くSignature社の製品です。プラスチック敷板メーカーとして世界最大です。アメリカからコンテナで輸送し、横浜倉庫、大阪倉庫、仙台倉庫に在庫しております。全国への即納体制を整えております。

コンテナ6本
同時出荷可能-世界へ



工場内に樹脂を運ぶ
引込み線とサイロ

こうじばんには 自信の技術が詰まっています



2種類のすべり止め



山型すべり止め

【形状】ライン状の山型が2本並んでいます。90度に配置したことで極めて高いすべり止め効果を発揮します。

【用途】地面をしっかりとつかみ敷板がズレません。



クロスすべり止め

【形状】小さな十文字が並びます。高さが2^{mm}ですべり止めの頂が平坦です。

【用途】コンクリートやアスファルトなど舗装路に優しいです。

選べる3つのタイプ

こうじばんは、3つのタイプから選べます。現場の環境によりお選びください。

山型／山型タイプ



山型すべり止めが敷板の両面に備わっています。山型すべり止めが地面をしっかりとつかみ敷板がズレません。現場が軟弱地のユーザー様に適しています。軟弱地でも舗装路でもご使用の場合は山型／クロスタイプをオススメします。

山型／クロスタイプ おすすめ



もっとも人気のあるタイプです。片面に山型すべり止め、その逆面にクロスすべり止めを配し、リバーシブルで使用します。
✓軟弱地では山型すべり止めを下にして敷きます。高さ8^{mm}の山型が地面をしっかりとつかみ敷板がズレません。✓舗装路では高さ2^{mm}で平坦なクロスすべり止めを下にします。

山型／フラットタイプ

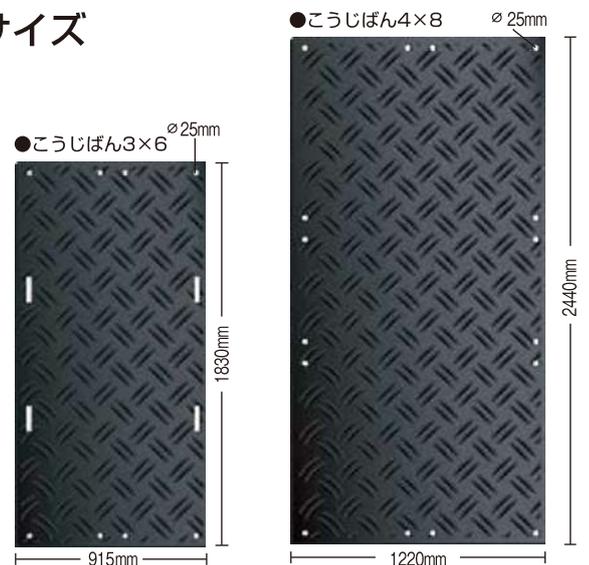


片面に山型すべり止め、その逆面にはまったくすべり止めがありません。すべり止めがない面を下にして、御影石やタイルなどを保護します。

製品仕様

製品名称	強化型プラスチック敷板こうじばん					
タイプ	4 x 8			3 x 6		
すべり止め	山型／山型	山型／クロス		山型／フラット	山型／山型	山型／クロス
カラー	ブラック	ブラック	ベージュ	ブラック	ブラック	ベージュ
サイズ	2440 x 1220 ^{mm}			1830 x 915 ^{mm}		
厚さ	12.7 ^{mm} + 山型すべり止め 8 ^{mm} + クロスすべり止め 2 ^{mm}					
重量	39 ^{kg}			22 ^{kg}		
耐荷重	120 ^{kg} 車対応					
接続穴	16	16	8	16	8	4
手持ち穴	-	-	4	-	4	4
対応温度	摂氏マイナス30度からプラス60度まで					
材質	高密度ポリエチレン(バージン材を使用、再生材不使用)					
リサイクル	リサイクル可能で産業廃棄不要					
非導電性	超高伝道抵抗(絶縁耐力20万~25万ボルト)					

サイズ



オプション



平板金具・門型ピン: 敷板どうしを連結して長期敷設時や飛散防止に使用します。



手持ち金具: 連結穴に差し込んで敷板の持ち運びに使用します。



こうじばんウォッシュ!: 高圧洗浄で1時間に30枚から90枚を洗浄します。

こうじばんの実績

- 日本国内** 北海道から沖縄まで、建機レンタル会社、ゼネコン、建設・土木会社、電力・通信会社、クレーン建設会社、住宅建築会社、自衛隊など、軟弱地に工事用車両を走行させたり、ワダチをつけないように地表や芝生を保護したり、超硬質ですべり止め効果の高いこうじばんは、たくさんの皆さまにご活用いただいています。
- オリンピック** ロンドン・オリンピック委員会が採用。ロンドン関連施設の工事現場で2万7千枚のこうじばんが使用されました。国際入札を勝ち抜いてきたこうじばんだからこそ、安心してお使いいただけます。
- 国際機関** アメリカ軍、インドネシア津波救済、ハイチ地震救済 など



こうじばん(ベージュ)

強化型プラスチック敷板こうじばんには、標準カラーとしてベージュ色の在庫もございます。ベージュにはさまざまなメリットがあるため欧米では主流になっています。材質・製造方法は同じですので、強度はブラックと同じです。

メリット 1 日射を吸収して熱くなるブラックと異なり、ベージュは足元の温度上昇を大幅に抑制します。夏の現場の熱射対策に有効です。

メリット 2 ベージュの敷板は現場を明るくします。雰囲気をも明るくすることは現場環境改善の一助になります。



メリット 3 ベージュの敷板は視認性が高いため、工事車両のドライバーの方に敷板の存在を知らせ徐行を促します。撤去忘れを減らす効果もあります。



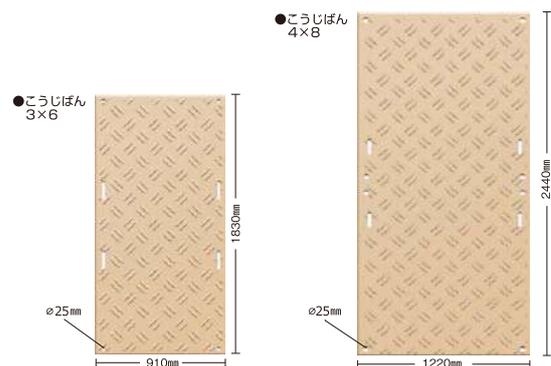
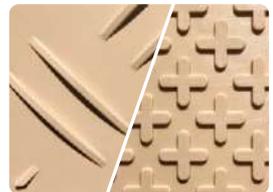
メリット 4 一般に敷板は表面に付着した泥が長年使用を経て白濁して見えるようになりますが、ベージュの敷板ではそのような変化が目立ちません。

山型／クロスタイプ 1枚で2種類のすべり止め

片面に山型すべり止め、その逆面にクロスすべり止めを配し、リバーシブルで使用します。軟弱地にも舗装路にも使用できるため利便性が高いタイプです。

軟弱地では 山型すべり止めを下にして敷きます。高さ8mmの山型が地面をしっかりつかみ敷板がズレません。

舗装路では 高さ2mmで平坦な形状のクロスすべり止めを下にします。



※ベージュの製品仕様は3ページをご参照ください。

プラスチック敷板使用について禁止・注意事項

禁止事項	
穴や溝の蓋	プラスチック敷板には適度の柔軟性があります。穴や溝をふさぐ蓋としての利用は危険ですのでお止めください。
アウトリガー用敷板	プラスチック敷板には適度の柔軟性があります。アウトリガー用敷板の代替としての利用は危険ですのでお止めください。
飛散防止対策なし	軽量のため、悪い条件が重なると突風にあおられて飛ぶ可能性もあります。強風の吹く環境下では、敷板を地面に固定する、もしくは敷板と敷板とを接続するなどの飛散防止対策を講じてください。台風など危険が予想される時は敷板を撤去ください。
急発進・急停止・急回頭	敷板のうえでは車両は徐行してください。
重機の当て	プラスチック敷板は圧縮強度は高いものの、瞬時の鋭い衝撃には弱い一面があります。重機のバケツで叩くなどの行為は、割れる可能性がありますのでお止めください。
注意事項	
鉄キャタ	鉄キャタでの繰返し走行はプラスチック敷板の表面を傷めます。特に、旋回は表面を削ることがあります。
バーナー熱	バーナー熱や溶接の火花を直接あてると部分的に溶ける原因となります。
素手での取扱い	作業の際は安全のため、作業用手袋の装着をお願いします。

日本総代理店 **株式会社こうじばん**

〒426-0034 静岡県藤枝市駅前1-15-1 マークスザタワー1203

倉庫：横浜・大阪・仙台

公式ホームページ：www.koujiban.jp

メールアドレス：admin@koujiban.jp

0120-9797-98

FAX 03-6369-3755

※このリーフレットは2020年8月の制作です。

日本総代理店 株式会社こうじばん
〒426-0034 静岡県藤枝市駅前 1-15-1 マークサタワー 1203
0120-9797-98 ファクス 03-6369-3755(東京連絡事務所) info@koujiban.jp
こうじばん公式ホームページ www.koujiban.jp
どこでもケーブル公式ホームページ www.dokodemo.jp
マイ・ブロック公式ホームページ www.myblock.jp

こうじばん®

国土交通省 新技術情報提供システム
NETIS 登録製品
KT-150063-VR

2021 年 1 月

“こうじばん”の製造技術について

強化型プラスチック敷板“こうじばん”は、世界最大の総合敷板メーカーがアメリカのフロリダで製造しております。弊社は日本総代理店として、横浜ならびに大阪に在庫を持ち、当日出荷、全国に毎日納品しております。

工事現場のぬかるみを改良するために使う敷板は、硬くなければ役に立たないと弊社は考えております。そのため、こうじばんは材料と製造方法にこだわり、他社にはできない超硬質な敷板を実現いたしました。

材料の樹脂は再生品ではなく、アメリカの有名樹脂メーカーから直接調達しています。そのため敷板のどの部分でも均一な強度を保っております。高品質な高密度ポリエチレンを溶かし、最新鋭の 1000 トンプレスで当日の温度や湿度をコンピューターで解析しながら、一枚一枚を最適の圧力で型圧縮して製造しております。そのため溶けた樹脂が固まるときにできやすい気泡や層が、こうじばんにはありません。これが、混ぜ物をしないピュアな樹脂だけで敷板を超硬質にすることを可能にした自信の技術です。

くわえて、本格敷板こうじばんの表面は、効果的な高さのすべり止めを両面に具有し、タイヤのスピン防止に効果を発揮するのみならず、敷板のズレも防止しております。

敷板は硬くなければ役に立たない理由を動画で紹介しております。「こうじばん紹介動画」で検索、もしくは次の QR コードからご覧いただくことができます。



※URL https://bit.ly/koujiban_video

製品仕様に関するご質問はいつでもフリーダイヤル 0120-9797-98 にて承っております。

以上